

# レッドレグナントの25

全400口 | 1口出資額 125,000円(税込) | 総額 5,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



## 国内の様々な栄誉を重ねてきた母系を信頼、偉大な父の血が重賞を約束させる

### 現時点における馬体の特徴と適性

3勝クラス多摩川Sを勝ちオープンクラス入り、また、アネモネSの2着で桜花賞出走も果たした母。父には、現役時代は2年連続年度代表馬に選出、種牡馬となり大物産駒を相次いで誕生させているキタサンブラック。このマッチングで登場してきた本馬は、大物感を漂わせている次代の注目株。高くて意志の強さも感じさせるクビ、ほどよいサイズ感を有する胸前、短めでラインも綺麗な背中、形状が良いトモ、肋張りが良好で均整が取れている胴、若干オフセット気味も特に問題を感じない前肢、飛節に伸びと力強さがある後肢といったパーツからなる馬体は、骨格の丈夫さと体幹の強さがセールスポイントとなっています。父の産駒らしく、芝中距離戦が実力を存分に活かせる舞台。3歳春以降の成長力も期待できるだけに、牝馬重賞戦線で成果を取って欲しい存在です。



キタサンブラック  
●25年・ダービー馬クワデュノールを輩出

### 大竹正博調教師コメント

牝馬ながら父の産駒らしい、しっかりとした骨格。スツと高く掲げた首には、この血統らしい“私の強さ”がよく表れています。精神面の強さは競馬において大きな武器になりますし、その意志の強さを走りのエネルギーに変えていきましょう。まだ成長していく段階ですが、本馬は父と母が持つ上級の資質を併せ持つ楽しみな存在。母には桜花賞にも連れて行ってもらいましたし、子供たちを預らせて頂くことは光栄の極み。母が届かなかった重賞制覇を果たし、競馬のドラマを実現させたいと思います。



血統関連馬 ジュンプロッサム

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
鹿 2012	Shugahart	Sakura Bakushin O
シュガーハート	Sugar Heart	サクラハゴロモ
鹿 2005	オトメゴコロ	*ジャックアンジェルーチ
メス	Otome Gokoro	*ティズリー
鹿毛	キングカメハメハ	Kingmambo
2025.2.28生	ロードカナロア	King Kamehameha
レッドレグナント	Lord Kanaloa	*マンファス
Red Regnant	鹿 2008	レディブラッサム
鹿 2015	エンプレスティアラ	Lady Blossom
鹿 2015	*クロフネ	*フレンチデピュティ
エンプレスティアラ	Kurofune	*ブルーアヴェニュー
Empress Tiara	栗 2004	*ゴールドティアラ
栗 2004	Gold Tiara	Seeking the Gold
		Bright Tiara

Lypard:S5×S5 Mr. Prospector:M5×M5



### 管理予定調教師

#### 大竹正博調教師(美浦)

生年月日◆1969年12月30日 ◆2009年開業(18年目) ◆JRA通算413勝/JRA重賞18勝 ※成績は2026年5月11日現在

#### 【主な管理馬】

- プラストワンピース: 有馬記念(G1)、AJCC(G2)
- ルージュバック: 毎日王冠(G2)、オークス(G1)2着
- フレンチカクタス: フリーズレビュー(G2)
- サダル: 京都金杯(G3)、エプソムC(G3)
- ソーヴァリアント: チャレンジC(G3)2回
- ジェベルムーサ: エルムS(G3)
- グレーターロンドン: 中京記念(G3)
- デアレガーロ: 京都牝馬S(G3)
- ヴェイルネビュラ: 阪神スプリングJ(J-G2)、東京ジャンプS(J-G3)3着
- シユバルツカイザー: カーバンクルS(OP)、しらかばS(OP)
- レッドバンデ: 箱根特別、セントライト記念(G2)3着、菊花賞(G1)5着



### ファミリー(母系)

母の父 **ロードカナロア**は新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回、牝馬三冠)、サートゥルナーリア(皐月賞-G1、ホープフルS-G1)。【BMS:主な産駒】フクノブルーレイク(スプリングS-G2 2着)、クラヴィコード(マリーンC-JPN3 2着)、カルプスベルシュ(キーンランドC-G3 3着)、ドットクルー(毎日杯-G3 3着)

母 **レッドレグナント**(15 ロードカナロア) 4勝、多摩川S(芝1400m)、道新スポーツ賞(芝1500m)、サフラン賞(芝1600m)、アネモネS-L 2着。産駒 ジョリーレーヌ(22 牝 栗 モーリス) 1勝、新潟2歳S-G3 5着、ルージュフィリア(23 牝 鹿 キズナ)未出走、レッドアッソルト(24 牝 鹿 オルフェーヴル)未出走

祖母 **エンプレスティアラ**(04 \*クロフネ) 2戦、入着。産駒 **ジュンプロッサム**(牡 ワールドエース) 5勝、富士S-G2、同4着、水無月S、ロードカナロアC、出雲崎特別、マイラーズC-G2 2着、関屋記念-G3 3着、神戸新聞杯-G2 4着、共同通信杯-G3 4着、アーリントンC-G3 4着、◎

**トライフォーリアル**(騎リアルインパクト) 2勝、障1勝、京都ハイジャンプ2着、東京ジャンプS 3着、阪神スプリングジャンプ5着、ボルドネス(騎 ハーツクライ) 3勝、石狩特別、佐賀(G) 3勝、岩手(G) 2勝、タオヤメ(牝 ルーラーシップ) 1戦。産駒 **ボルボラジール**(牡 \*シニスターミニスター) 3勝、赤穂特別、◎、イクリール(牡 シュヴァルグラン) 2勝、◎、**レッドアーヴィング**(騎 アドマイヤムーン) 1勝、障2勝

曾祖母 **\*ゴールドティアラ**(96 Seeking the Gold)米国産、中央・岩手・東海◎9勝、マイルチャンピオンシップ南部杯-JPN1、プロキオンS-JPN3、シリウスS-JPN3、ユニコーンS-JPN3、かきつばた記念-JPN3。産駒 **ゴールドハインド**: 6勝、万葉S-L、札幌日経オープン-L、支笏湖特別、横津岳特別、ココシュニック: 3勝。産駒

**ステファノス**: 4勝、富士S-G3、白百合S-OP、天皇賞(牝)-G1 2着、大阪杯-G1 2着、香港入着、香港クイーン エリザベス二世C-G1 2着。種牡馬 **フィニフティ**: 1勝、クイーンC-G3 2着

### 配合診断

#### 母としての評価は勝利という結果で応戦、芝中距離なら世代上位レベルの実力を披露

父キタサンブラックはわが国を代表する名種牡馬。年度代表馬に加えて顕彰馬にも選出されたイクイノックス、日本ダービーなど4つのG1を制覇したクロワデュノールなど、国際クラスの大物を連発しています。母レッドレグナントはマイル以下の芝で4勝を挙げ、3歳オープンのアネモネSで2着と健闘しました。初仔のジョリーレーヌは新馬戦を勝ち、新潟2歳Sで5着と健闘。繁殖牝馬として大いに期待できます。3代母ゴールドティアラはマイルCS南部杯の勝ち馬で、その子孫にはステファノス(富士S)、ジュンプロッサム(富士S)、フィニフティ(クイーンS2着)といった活躍馬が誕生しています。「キタサンブラック×ロードカナロア」の組み合わせは、フィリウスヤリバーバレットを出すなど出走9頭中4頭が勝ち上がっています。芝中距離で楽しみが広がる好配合馬です。